

宇都宮市総合計画市民懇談会について

1 市民懇談会について

(1) 設置目的

「第6次宇都宮市総合計画改定基本計画」の策定に当たり、様々な分野の市民の代表から本市のまちづくりに関する意見を聴取し、計画に反映させる。

(2) 市民懇談会の委員構成（37名）

- ア 市議会議員（6名）
- イ 学識経験を有する者（7名）
- ウ 関係機関及び関係団体の役職員等（20名）
- エ 公募委員（4名）

2 令和3年度の取組について

(1) 懇談会の開催経過と主な議事

第1回 全体会（令和3年11月26日）

[主な議事]

- ・ 「第6次宇都宮市総合計画」の概要及び「第6次宇都宮市総合計画改定基本計画策定方針」等について

第1回 分科会（令和3年12月24日）

[主な議事]

- ・ 政策評価について
- ・ 分野別の「概ね10年後のあるべき姿」について

第2回 分科会（令和4年2月15日）

[主な議事]

- ・ 第1回分科会における意見について
- ・ 分野別の「取組の方向性」について

第2回 全体会（令和4年3月23日）

[主な議事]

- ・ 令和3年度「総合計画市民懇談会」の結果について
※ 市民懇談会意見書（案）の協議

(2) 懇談会における意見について

- ・ 前期計画の評価や「スーパースマートシティ」についてなど、**計画全般に関する意見**のほか、専門的な見地から、**各分野における10年後に向けて対応すべき課題や取組の方向性**など、幅広く意見をいただいた。
- ・ 「第6次総合計画改定基本計画」の策定を進める中で、分野横断的な施策である「**まちづくり好循環プロジェクト**」の**導出**や各政策分野（6つの未来都市）における「**戦略事業**」の**導出**において活用していく。

3 令和4年度の取組について

構成委員が全員参加する全体会と、3つの分科会を開催

(1) 全体会

- ・ 市民懇談会の進め方や、分科会ごとの意見の取りまとめ など
- ・ 3回程度開催予定

(2) 分科会

- ・ スーパースマートシティを構成する**3つの社会（地域共生社会，地域経済循環社会，脱炭素社会）の目指すべき姿や実現に向けた分野横断的施策**への意見 など
- ・ 3回程度開催予定

◆ 令和3年度からの分科会構成の変更

⇒ 改定基本計画上の議論のポイントは**資料1別紙**参照

令和3年度	令和4年度
第1分科会 ・「子育て・教育・学習」 ・「健康・福祉・医療」 ・「行政経営」	地域共生社会創出分科会 ・ 安心で活力ある地域づくり ・ 多様性の尊重 ・ 孤独・孤立問題 など
第2分科会 ・「安心・協働・共生」 ・「都市空間・交通」	地域経済循環社会創出分科会 ・ 都市の競争力の向上 ・ うつのみや市民総活躍 ・ イノベーションの促進 など
第3分科会 ・「産業・環境」 ・「魅力・交流・文化」	脱炭素社会創出分科会 ・ 気候変動への適応 ・ 脱炭素ライフスタイルへの転換 ・ 再生可能エネルギーの利活用促進 など